

『奥の細道』

—異文化を行く—

ドナルド・キーン氏
(コロンビア大学名誉教授)

林屋永吉氏
(本学元客員教授・元駐スペイン日本大使)

芭蕉の『奥の細道』は今から50年前、後のノーベル賞詩人才オクタビオ・パス(メキシコ)と林屋永吉氏によってスペイン語に翻訳されて以来、スペイン語圏諸国で圧倒的な影響力を持ってきました。他方、同じくパスと親交の深かった日本文学者ドナルド・キーン氏は、奇しくも50年前、アルゼンチンで刊行された『スール』誌の近代日本文学特集号でパスと共に日本文学を説き、同氏による英訳『奥の細道』も名訳として広く世界に知られています。

そこで翻訳にまつわるエピソード、日本文学、なかんづく芭蕉と異文化との関わり、パスとの親交などを、半世紀経った今、あらためて縦横に語っていただきます。
多くの皆様方のご来聴をお待ち申し上げます。

日 時： 11月20日（火）午後5時30分

場 所： 上智大学中央図書館総合研究棟9階
L-921会議室

使用言語： 日本語

入場無料・予約不要